

大学生、金融学ぶ

岐阜信金でインターンシップ



現金自動預払機(A T M)の利用促進に向けたアイデアなどを発表する学生ら
＝岐阜市神田町、岐阜信用金庫本店

岐阜信用金庫は21日

までの5日間の日程で

県内外の大学生のイン

ターンシップを受け入

れた。最終日の21日は

学生らが現金自動預払

機(A T M)の利用促

進に向けて出し合った

アイデアを発表した。

毎年実施し、今回は

中部地域を中心とした

大学3年生38人が参加

し、お札を数える札勘

実習や職員との交流を

通じ、金融機関の仕組

みや役割を学んだ。

21日は、岐阜市神田

町の同金庫本店で、A

T Mをより多くの学生

に利用してもらうには

——などをテーマに、互

いに出し合ったアイデ

アを発表した。学生ら

は他の金融機関との比

較データを示しながら、

「店舗数の多さや

手数料の割安さをP R

すればよい」と意見を

述べた。参加した京都

産業大経済学部3年太

田直希さん(20)は「預金や融資に加え、海外に進出する取引先の支援」など幅広い業務を直接学べ、参考になった」と話した。